

## 区制50周年・40周年記念イベント

2022年、川崎・幸・中原・高津・多摩の5区が50周年を、  
宮前・麻生の2区が40周年をそれぞれ迎え、  
各区で記念イベントが開かれました。  
こちらは中原区の様子。

会場には、  
福田紀彦川崎市長もかけつけ、  
イベントを盛り上げました。

この日は、  
2000年に封印され、  
中原区役所の敷地内に保管されていた  
タイムカプセルの収納品の  
お披露目が行われました。

(当時学校の先生だった方のインタビュー)  
「クラスのお便りをそのとき250号まで出していて全部読み返したんですよ」

(当時小学生だった方のインタビュー)  
「学級通信がデータで送られてきて、めっちゃめっちゃ鮮明にそのことは思い出しましたね」

こちらは麻生区の様子。  
麻生区役所周辺で地域の一大イベント  
「第40回 あさお区民まつり」が  
開催されました。

今回は、麻生区制40周年を記念し、  
「あさおの未来を描く」をテーマに  
募集した絵画展の表彰式などが行われました。

(麻生区長インタビュー)  
「誰もが笑顔で暮らせるような麻生区になってほしいなと思っています」

また、会場では、地元産の野菜や  
麻生区の特産品である禅寺丸柿(ぜんじまるがき)などが販売。

そのほかの区でも様々な取組が催され  
各区で周年を祝いました。